



令和5年1月18日 (R4-008)

地方独立行政法人 岩手県工業技術センター

複合サイクル試験機説明会 を開催します。

地方独立行政法人岩手県工業技術センター（理事長 戸舘 弘幸）では、県内中小企業の技術力・競争力を強化し、ものづくり産業の振興及び成長産業への参入を支援することを目的として「複合サイクル試験機」の装置説明会を開催いたします。

本装置は、金属塗装製品や金属材料等の屋外での腐食環境を人工的に再現する装置で、通常の塩水噴霧試験のほか、乾燥試験、湿潤試験の組合せを繰り返し行い、複合的な腐食促進試験を実施することが可能です。

本説明会では装置メーカーより講師をお招きし、装置についてご説明頂いた後、実際に装置を見学する時間も設けておりますので、当日の取材等よろしくお願いたします。

講習会名	複合サイクル試験機説明会
日時	令和5年2月10日(金) 15:30～16:30
会場	岩手県工業技術センター（大ホール、特産工業実験棟1F 耐食性試験室） 〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡二丁目4番25号 TEL 019-635-1115
対象	耐食性試験を実施する可能性のある県内企業の技術者、品質管理者など
定員	20名
参加費	無料
申込方法	当センターホームページ掲載の参加申込書によりお申込みください。
主催	地方独立行政法人岩手県工業技術センター
内容	複合サイクル試験機の概要説明・見学
申込・問合せ先	(地独) 岩手県工業技術センター 担当：機能材料技術部 渡辺、佐々木 ホームページアドレス http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/ TEL:019-635-1115 FAX:019-635-0311 E-mail: iiri-material@pref.iwate.jp

※公益財団法人 JKA 2022年度「公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業」



複合サイクル試験機 〈CYP-90/スガ試験機株式会社〉

〈概要〉

複合サイクル試験機は、金属塗装製品や金属材料等の屋外での腐食環境を人工的に再現する装置で、通常の塩水噴霧試験のほか、乾燥試験、湿潤試験の組み合わせを繰り返し行い、複合的な腐食促進試験を実施することが可能です。



〈装置の仕様〉

試験項目	塩水噴霧	温度:35±1℃または 50±1℃	噴霧液:5%中性塩水
	乾燥	温度: (RT+10℃) ~70±1℃	湿度:25±5%rh (槽内温度 60℃時)
	湿潤	温度: (RT+10℃) ~50±1℃	湿度:60~95±5%rh (槽内温度 50℃時)
	外気導入	温湿度制御なし	
	湿潤高温	温度:50±1℃	
試験槽寸法	約幅 900 mm × 奥行 600 mm × 高さ 500 mm		
試料寸法	70×150×1 mm		
試料取付け数	上記寸法の試料を 50 枚		
試料耐荷重	6 kgf		